

令和3年9月2日

企画展「生誕 200 年 三輪田米山展—天真自在の書—」の開催について

愛媛県美術館では、令和3年10月2日(土)より11月30日(火)まで、幕末明治期に活動し、独自の奔放な書で名をはせた松山出身の三輪田米山(1821-1908)の大回顧展を開催します。

つきましては、本展の取材及び報道にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、一般公開前日の10月1日(金)に特別鑑賞会を行います。

記

展覧会

1 展覧会名 生誕 200 年 三輪田米山展—天真自在の書—

2 内 容 三輪田米山(みわだ・べいざん/1821~1908)は、伊予松山の日尾八幡神社の長男に生まれ、その生涯を当地で神官として過ごしました。神職のかたわら、和漢のあらゆる学問を修め、書を書き、歌を詠み、そして酒を愛した人でした。書においては王羲之(おうぎし)を理想にかかげて独自の書風を確立しましたが、特に酔余の書は生前から伊予一円に高い評判を呼びました。何物にも捉われない天真自在のその書は、「近代書の先駆」として今なお独自の輝きを放ちます。

本展は、米山生誕 200 年という大きな節目に、その唯一無二の作品を一堂に紹介するものです。今日の米山評価を決定的なものとした大阪の実業家・山本發次郎(1887~1951)の収集品(大阪中之島美術館所蔵)が31年ぶりに松山にまとまって里帰りするのをはじめ、県内外に伝わる代表作の数々、神名石(しんめいせき)・注連石(しめいし)の拓本、幟などを通して、米山芸術の尽きない魅力に触れていただく機会となれば幸いです。

3 会 期 令和3年(2021)10月2日(土)~11月30日(火)

・休館日 月曜日 ただし、10/4(月)、11/1(月)は開館し、10/5(火)、11/2(火)は休館。

・開館時間 9:40~18:00(入場は17:30まで)

・会期中、一部作品の展示替えがあります。

4 会 場 愛媛県美術館本館2階[常設展示室1・2]

5 主 催 愛媛県美術館

6 共 催 愛媛新聞社

7 特別協力 大阪中之島美術館、日尾八幡神社、三輪田米山顕彰会

8 企画協力 服部一啓(福岡教育大学教授)

- 9 協 賛 大一ガス株式会社
- 10 後 援 松山市、松山市教育委員会、愛媛県神社庁、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞社、NHK 松山拠点放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM 愛媛、えひめリビング新聞社
- 11 助 成 芸術文化振興基金、(公財)花王芸術・科学財団
- 12 観覧料 一般 1,000 円(前売・団体800 円)、高齢者900 円、高大生500 円(団体300 円)
※高齢者は、満 65 歳以上とする。※中学生以下、及び障がい者手帳等の所持者とその介護者は、無料で入場できる。※団体は 20 名以上。※第 70 回秋季県展の観覧券提示により、団体料金で当日入場できる。
- 13 前売券販売所 愛媛県美術館(本館ミュージアムショップ、南館ふれあいアートセンター)、愛媛県歴史文化博物館ミュージアムショップ、愛媛県総合科学博物館ミュージアムショップ、三輪田米山顕彰会事務局(取り寄せ) ※販売期間9/2~10/1

企画展講座

1 記念シンポジウム

日時:10月3日(日)14:00~15:30

場所:本館(新館)1F 講堂

パネリスト:県内外の米山研究者・関係者を予定。

定員:60名

※参加無料。要申込。詳細は9月上旬頃、美術館ホームページ等でお知らせします。

2 連続講座「米山の書は、どう見れば面白い？」

日時:11月6日(土)、20日(土) 各日 14:00~15:00

場所:本館(新館)2F 研修室

講師:長井 健(当館専門学芸員・担当係長)

定員:20名

※参加無料。申込不要。

3 親子ワークショップ「大きな紙に大きな字を書こう」

材料を用意しておきます。自由に書いてみましょう。

日時:・白に黒 Ver. 10月3日(日)、17日(日)、31日(日)

・黒に白 Ver. 10月10日(日)、24日(日)

① 10:30~11:30 ② 14:00~15:00

場所:南館アトリエ2

定員:各2組(一般の方1名からでもご参加いただけます。)

材料費:400円程度

※要申込。

4 対話型鑑賞プログラム

日時:10月10日(日)、24日(日)、11月7日(日)、21日(日)

各日 11:00~11:30

場所:本館(新館)2階 研修室

ナビゲーター:当館作品ガイドボランティア

定員:20名

※参加無料。申込不要。

◎1、3は当館電話・FAX・HP(お問合せフォーム)からお申込ください。

◎新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止のため、イベント等の中止・変更の可能性があります。その場合は美術館ホームページで随時お知らせします。また、やむを得ず、展示室内の混雑を緩和するため、入場制限を行う場合がありますので、ご了承ください。

連携事業

◎「米山生誕二百年記念シンポジウム」 愛媛大学南加記念ホール 10月23日(土)

問い合わせ先:愛媛大学地域連携推進室(089-927-8512)

◎「三輪田米山×小池邦夫 in 坂の上の雲ミュージアム」



松山市坂の上の雲ミュージアム 9月28日(火)~11月28日(日)

問い合わせ先:三輪田米山生誕二百年記念事業実行委員会事務局(特別展担当:坂の上の雲ミュージアム 089-915-2601)

※最新の開催状況は、各所へお問い合わせください。

提供画像一覧

画像の報道利用を希望される方は、下記連絡先までお申し出いただくか、当館 HP お問い合わせフォームよりご連絡ください。画像のご利用後、成果物を2部ご提出ください。

No.1		No.2	
	《福禄寿》 明治40年(1897) 愛媛県美術館蔵		《忠孝》 松山市立久米小学校蔵

No.3		No.4	
	<p>《仁義》 町立久万美術館蔵</p>		<p>《三十六歌仙絵馬》のうち「山邊赤人」 東温市・徳威三嶋宮蔵</p>
No.5		No.6	
	<p>《無為》 大阪中之島美術館蔵 展示期間:10/2-24</p>		<p>《頤光山林》 大阪中之島美術館蔵 展示期間:10/2-24</p>
No.7		No.8	
	<p>《和歌(大王は...)》 大阪中之島美術館蔵 展示期間:10/2-24</p>		<p>《六曲屏風(履素、無違...)》 宇和島市・多賀神社蔵</p>

連絡先 愛媛県美術館学芸課 長井・石崎
TEL.089-932-0010 FAX.089-932-0511
美術館 HP:<https://www.ehime-art.jp/>